

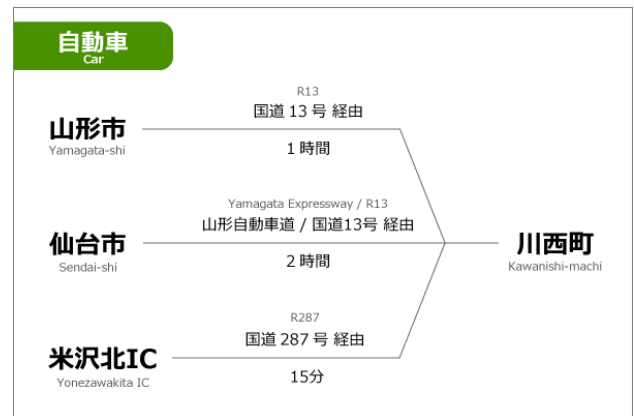
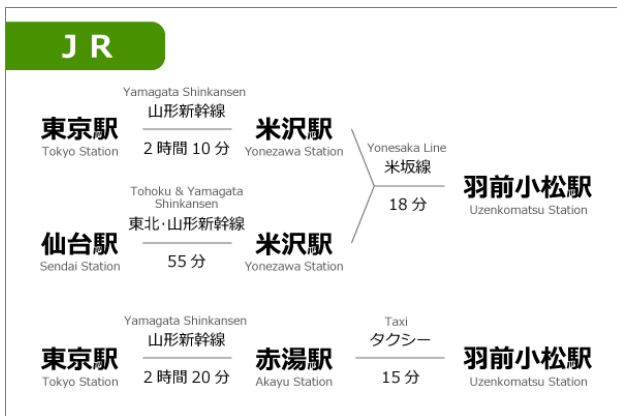
● 川西町内のスポット情報

川西ダリヤ園
 浴浴センターまどか
 内山沢遊歩道
 川西町フレンドリープラザ
 下小松古墳群
 アルカディア人物館
 埋蔵文化財資料展示館
 かわにし森のマルシェ etc.

＼他にもおすすめスポットたくさん！／



● 川西町へのアクセス



● リンク集

地域おこし協力隊
 川西町の協力隊への
 応募問合せはこちら



川西町空き家バンク
 町内の空き家の売買や
 賃貸情報は こちら



**やまがた
 里の暮らし推進機構**
 川西町の農業や移住交流
 体験はこちら



やまがた暮らし情報館
 移住支援情報がたくさん
 山形移住をお考えの方は こちら



● 川西町地域おこし協力隊 Facebook

協力隊員の日々の活動の様子を Facebook に投稿しています。
 四季折々の美しい田園風景や季節ごとの暮らし方などを配信中！

＼Follow me !!／



TAKE FREE

2024

協力隊の活動紹介

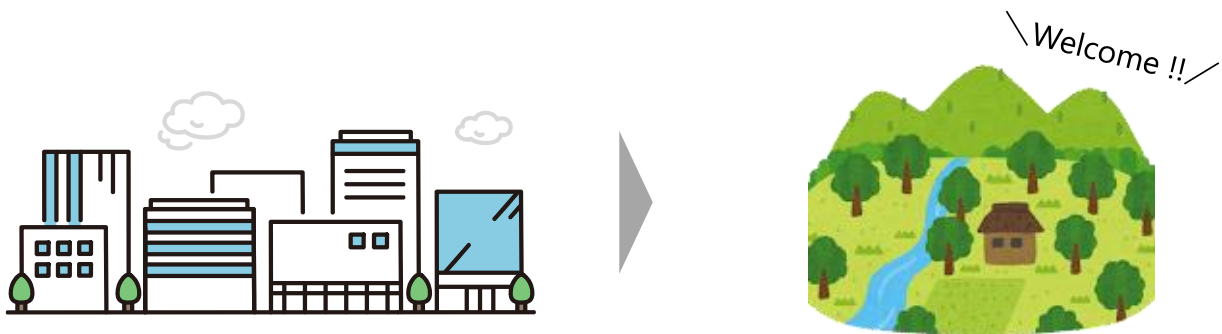
緑と愛と丘のあるまち かわにし



山形県川西町地域おこし協力隊
2023. 4 - 2024. 3

「地域おこし協力隊」とは？

地域おこし協力隊は、都市地域から人口減少や高齢化等の進行が著しい地域に移住して、地域おこし支援や地域協力活動を行いながら、その地域への定住・定着を図る総務省が推進する取組です。



川西町の地域おこし協力隊

平成23年度から取り組み、延べ31名が川西町地域おこし協力隊として町内で活動しました。退任後、そのまま町内に定住した隊員は10名います。

※令和6年3月現在

川西町では、隊員のスキルアップを目的とした支援のほか、退任後の起業や定住に向けた支援もあります。



令和5年度は、遅筆堂文庫研究員1名、スポーツ活動支援員1名、
果樹農業研修生1名の計3名が活動しました。
この冊子では、3名の隊員の活動を紹介します。



遅筆堂文庫研究員

町出身の作家・劇作家である故井上ひさし氏の蔵書を収めた「遅筆堂文庫」の普及事業と調査研究を行います。



スポーツ活動支援員

地域のスポーツ活動の支援のほか、町民総合体育館の運営補助、子ども向けのからだづくり教室などを行います。



果樹農業研修生

さくらんぼ・桃などの果樹や、枝豆・水稻などの栽培の研修を行います。

01 遅筆堂文庫研究員 井上 恒 Inoue Hisashi

任期：2021年4月～

出身：札幌市（岩手県盛岡市生まれ）
ほぼ40年札幌に住んでからの
東北人復帰。川西に移住3年目。
趣味：犬を散歩し、非番の日はジョギング。

＼ひと言コメント／

ようやく芋煮会が体験できた。
「きまぐれ BOOK CAFE」のメンバーに感謝。



主な活動内容

遅筆堂文庫において、井上ひさしに関わる研究・調査。

- ・井上ひさしの著作及び関連文献のデータを網羅することが主。
- ・井上ひさし研究会などを通じて彼の作品をひろめる宣伝活動。
- ・遅筆堂文庫展示補助、図書館業務補助。

① 昼下がりのメロディー

《特集：井上ひさしが集めたミュージカルレコード》

昨年6月、久々のこまつ座上演は名作『きらめく星座』であった。

井上ひさし5歳となる年に亡くなった父親修吉が、この町でレコード鑑賞会を催した記念写真が残されている。そして「小学1年の夏、薬や文房具やレコードを扱っていた母のところへ警防団の提灯を掲げた男が3人やってきて、母を非国民と怒鳴りつけてから、店にあったジャズのレコードを次々に土間に叩きつけて割りました。そのときの戦慄が、やがてぼくに『きらめく星座』を書かせました」。

本に限らずなんでも捨てない反＝断捨離のひとだった。およそ1000枚のレコードも「あいぱる」の一室に眠る。期せずしてフレンドリープラザの一面から出てきた再生装置を使って聴いてみようという企画をいただいた。

耳のひとつでもあった。ありとあらゆるジャンルがある。ブロードウェイ・ミュージカルのオリジナル盤はすべて揃えたという。

晩年、彼は自ら選曲し詞をつけて芝居をつくった。その素材の宝庫でもある。ブレヒトやクルト・ワイル、リチャード・ロジャース、ガーシュインなどを勉強する良い機会になった。9月9日実施。



② 一箱古本市トークイベント【雑誌で時代を読む】

南陀楼綾繁なるこの世界では有名なしかしやはり怪しげな書評家・エッセイストがいる。「新潮文庫の池波正太郎を全部読む」とか「岩波新書千冊ななめ読み」とか、いつも壮大な企画をたてる。彼と大宅壮一文庫の鴨志田浩事務局次長との鼎談の機会を得た。こちら破天荒なジャーナリストが個人で集めた雑誌資料をおさめた図書館である。この世界のことならなんでも知っているお二人に導かれて、こっちだって負けちゃあいない。「あいぱる」所蔵の雑誌は段ボール 1532 箱、さらに棚にあるものが相当あって、その道のプロである鴨志田さんをうならせる。9月16日実施。



③ 展示：井上ひさしひとびと劇場（大江健三郎・丸谷才一・藤沢周平）

井上ひさしの同志であった大江健三郎が亡くなったのを期に、追悼の展示を企画した。彼だけではちょっと固い。鶴岡出身の丸谷才一・藤沢周平二人をあわせての四角関係を考える。彼らに関する資料はこれまで東ソーアリーナの遅筆堂山形館におかれていた。ゆえにこれまで十分に目を通すことがかなわなかった。ひとつひとつをひらいてその重要性を確認する。これまでほとんど無防備に置かれていたのを考えるとぞっとする。8月末から1月末まで展示。

つまり、①②③いずれもターゲットは「あいぱる」と「東ソーアリーナ」。そこにある資料を精査し、どのように活用するか、今後の大きな課題と思う。



④ 恥多きくさぐさ

NHK山形「偏愛さんのセカイ。」に珍獣扱いで出演した。私の井上ひさしに対する関心は偏でも愛でもないのだけれど。4月28日放送放映。

井上ひさし研究会会長今村忠純先生の不肖の弟子を自称している。昨年、なんと吉里吉里忌当日にお亡くなりになった。山形新聞が大きな紙面を割いて追悼記事を書かせてくれた。たいへんありがたいことだった。5月22日掲載。

昨年度から雑誌「神奈川大学評論」で「遅筆堂文庫だより」という連載をしている。何を書いてもよいとのことで、勝手に井上ひさしとロシアという縛りを設けて4回になる。苦吟が続く。

『井上ひさし著作目録』は二冊をつくり三冊目が刊行予定である。今回は井上ひさしの発言を集める。対談や講演、談話、あいさつなど声が活字になったもの。この三部作により井上ひさしの「著作」をほぼ網羅することになる。

いずれも半端な出来である。これではとても任期满了とはいかない。なんとか捲土重来を期するべくしかるべき手段をとりたい。

(「つづく」?)

02 スポーツ活動支援員 江藤 修人 Etoh Shuto

任期：2022年4月～

出身：山形県東根市

趣味：スポーツ、山菜取り

座右の銘：塞翁が馬

＼ひと言コメント／

ラジボール卓球にはまりました



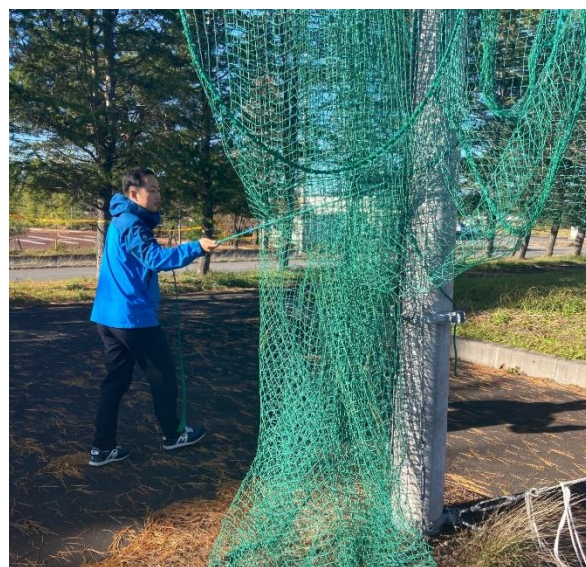
主な活動内容

- ・川西町民総合体育館施設管理 事務業務
- ・スポーツかわにし 事務業務 各教室の補助
- ・エフエム NCV ラジオ デタアコ協力隊出演
- ・すくすく広場
- ・ニュースポーツの普及

体育館事務受付・備品整理

日々の活動として、体育館使用予約等の事務業務や備品の点検・整備をしています。

貸出したスポーツ用具の故障や不足がないか確認し、壊れているものがあれば補修も行っています。



スポーツ教室の補助・事務業務

総合型スポーツクラブである「スポーツかわにし」ではスポーツに親しみのない方々を誘い、スポーツ活動への実践につなげるかを目標に取り組んでいます。介護予防普及啓発の一環として座って出来る程度の軽い運動や脳トレをする教室「さらに元気アップ教室」や、年間を通じて多種目のスポーツを楽しんで貰い自分の好きなスポーツを探すことを主旨とした教室「らく楽スポーツ教室」を行っています。

教室開催の日程調整や準備、教室当日も参加する事で参加者の皆様が笑顔になる場に一緒に居られる事にやりがいと幸せを感じました。



すくすく広場の開催

小学生低学年を対象に、安全に楽しく運動をして欲しいという思いで月に2回程度開催しています。

跳ぶ・走る・投げる・蹴る等の運動が出来る様に遊具を柔剣道場に設置し、あえて最低限のルールの中自由な発想でからだを動かしています。畳の上なので転倒による怪我の心配も少なく安心して楽しんでいます。

川西町民総合体育館 おもいきりからだをうごかそう！

すくすく広場

6/4(日)・18(日)

時間 午前の部 9:00~12:00
午後の部 13:00~14:00
※午後の部に参加の場合は当日の午前中まで下記担当までご連絡ください。

場所 川西町民総合体育館 柔剣道場

対象年齢 小学校低学年まで Instagram 始めました！

持ち物 着替え、タオル、飲み物

・会場にはスタッフが常駐していますが、保護者の方はお子様から目を離さないようお願いいたします。
・遊具は写真と異なる場合があります。

川西町民総合体育館担当 江藤修人 0238-46-2277



活動を通しての感想

体育館を利用される方をはじめ、地域の皆様に声をかけて頂き百歳体操や地区の行事でニュースポーツを取り入れる際に呼んで頂けて、楽しい時間を共有できた事が本当に嬉しかったです。身体を動かす事と同時に、悔しがったり喜んだり感情も大きく動かしながら皆で楽しむ事が大切だと改めて感じました。



03

果樹農業研修生
長澤 聡
Nagasawa Satoshi

任期：2022年4月～

出身：山形県米沢市

趣味：ラーメン食べ歩き

オペラ・バレエ鑑賞

特技：「山形ステッチ」として

アーティストもしています

＼ひと言コメント／

冬になると田んぼに飛来する白鳥を見るのが好きです。



主な活動内容

- ・果樹農業（さくらんぼ・桃・シャインマスカット）研修・作業
- ・稲作と枝豆の研修・作業
- ・山形かわにしの暮らし展（パネル展示・クロスステッチ製作実演）
- ・NCV出演（データコ協力隊・ドキュメンタリー）
- ・こども食堂のボランティア

春

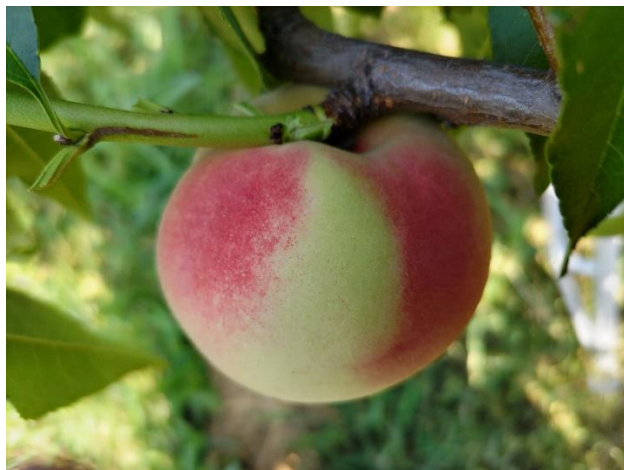
春先の好天が続き気温も高く、雪解けが早かったので様々な作業が予定より前倒しになりました。例年よりも花芽の成長が早く霜に弱い開花直前の頃は、日中は暖かいものの夜間は冷え込むので霜対策も行いました。しかしながら、さくらんぼの佐藤錦が雌しべの枯死が多く発生しました。



桃

桃の苗木の植え付けを今回初めてしてみて、期待に胸が膨らむ思いがしました。

桃もさくらんぼと同様に実の部分に太陽の光を当てるために摘葉します。太陽の光が当たる向きを考えながら1つ1つの実を確認して、葉を落として行きます。こういう細かい作業が果樹農業には大切な事になります。



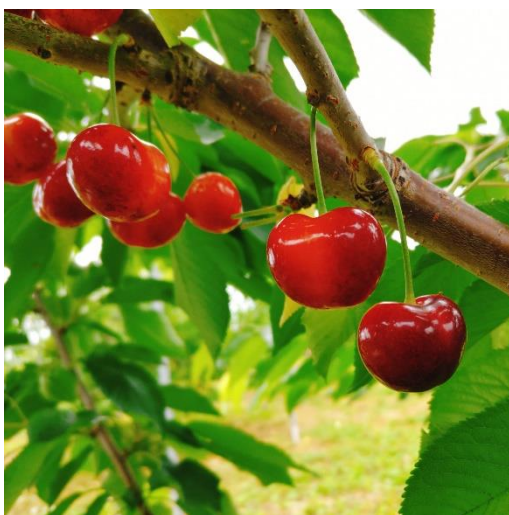
夏の猛暑

記録的な夏の猛暑は、私たちだけでなく果樹にも影響があります。特にさくらんぼは乾燥や高温などのストレスがあると次の年に双子が多く発生すると言われています。スプリンクラーで灌水はしましたが今年のさくらんぼがどうなるのか心配です。



今後の展望

とうとう残り1年となり、これから農地の確保や営農計画をたてる時期になりました。私は桃と柿の果樹をメインに、様々な野菜を作って販売する農家を目指しています。



川西町（かわにしまち）は、山形県南部、置賜地方のほぼ中心に位置し、広大な田園となだらかな丘陵地からなる里山の町です。
厳しく美しい自然環境に育まれたおいしいお米と米沢牛、そして紅大豆®が町の特産品。
良質なお米と水から作られる地酒も人気です。

下小松古墳群（T41 号墳）からの置賜盆地の眺め 山形県眺望景観資産（第2号）

川西町であなたの力を活かしませんか？

川西町では、地域おこし協力隊を積極的に募集しています。

まずはお気軽に担当までお問合せください。

最新の募集状況や移住情報については、こちらをご覧ください。

協力隊募集情報



移住情報



■お問合せ

川西町役場まちづくり課

TEL 0238-42-6613

E-mail machizuku@town.kawanishi.yamagata.jp

● 川西町の概要

人 口 13,880 人 (男 6,850 人、女 7,030 人)
(2023 年 3 月 31 日現在)

世帯数 5,000 世帯

面 積 166.6 km²
田畑面積：約 30%
住地面積：約 3%
山林・原野：約 40%
そ の 他：約 27%

気 象 平 均：11.8℃
最 高：37.7℃ (8 月 1 日)
最 低：-11.6℃ (1 月 6 日)
年間降水量：1,774.5mm
年間降雪量：642.0cm
最高積雪：90.0cm (2 月 1 日)

※川西町ホームページ「2023 統計資料」より引用

発 行 2024 年 3 月

発 行 川西町まちづくり課

編集／文／写真 井上 恒

江藤 修人

長澤 聡

問合せ 川西町まちづくり課

電 話 0238-42-6613

FAX 0238-42-2110

E-mail machizuku@town.kawanishi.yamagata.jp

※ イラスト・写真・文章などの無断転載・配信を禁じます。